



登り道サンロード

# 登り道

2023.01.26  
新居浜市

べっし  
別子銅山で産出された銅を大阪に運ぶ港として元禄15年(1702)に  
新居浜浦に開かれた口屋。交通の要、物流の中継地として新居浜の  
文化を牽引してきた。銅山から口屋まで続く一本道は「登り道」と命  
名され、人や物が南北に行き交う大動脈となった。昭和45年(1970)  
にアーケードが完成した「登り道サンロード」。多くの商店、映画館、飲  
食店が立ち並ぶかつての銅の道に、人々は明日の夢や憧憬を語り、  
集った。銅山が閉じ半世紀。今も面影を残すアーケードを南に抜ける  
と、あかがねの峰々が変わらぬ姿で新居浜を見守る。